

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

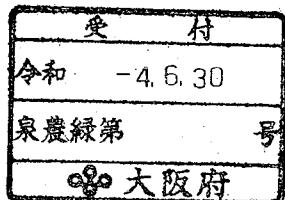
令和 4年 6月 30日

大阪府知事 殿

提出者

住 所 大阪市此花区梅町2丁目2-13

氏 名 株式会社 ハーモニックス
代表取締役 吉川 貴雄



電話番号 06-4804-1350

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 ハーモニックス 高石工場
事業場の所在地	大阪府高石市高砂1丁目11-5
計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	他に分類されない窯業、土石製品製造業
②事業の規模	(高石工場) 請負金額換算 ¥264,000千円/月
③従業員数	(高石工場) 職員：3名 作業員：20名 計24名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙による

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙による

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（2021年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	建設系混合廃棄物
	排出量	11,089 t	173 t
(これまでに実施した取組)			
・排出事業者に分別を確実にし、がれき、建設系混合廃棄物の混在を少なくするよう要請した。			
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	がれき類	建設系混合廃棄物
	排出量	11,000 t	170 t
(今後実施する予定の取組)			
・より一層がれき、建設系混合廃棄物の分別をしてもらえるよう要請			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	・がれき、建設系混合廃棄物の分別をし、再生処理業者に再生利用を委託している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	・特になし。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

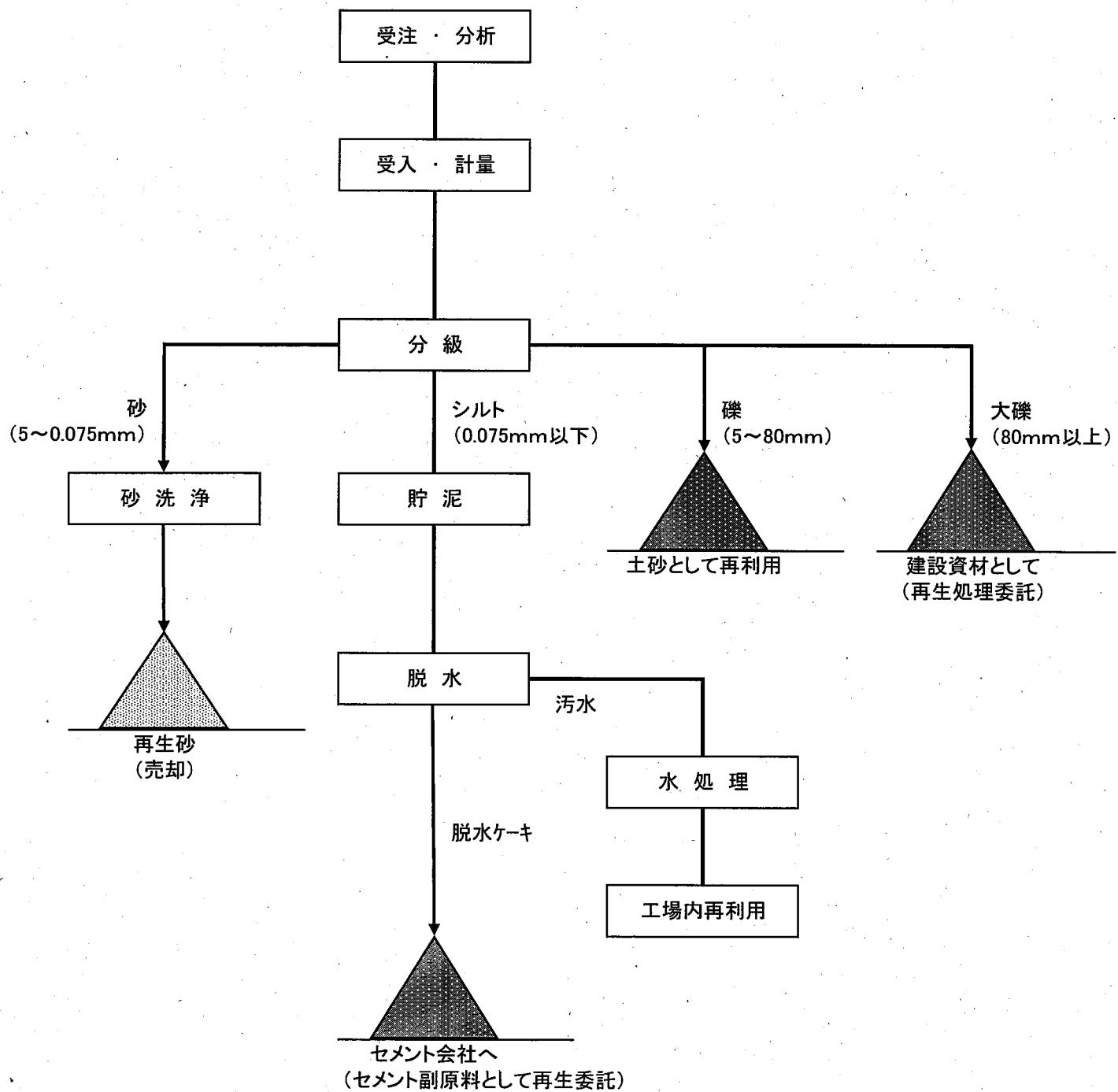
【前年度(年度) 実績】		
産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)		
【目標】		
産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(2021年度) 実績】		
産業廃棄物の種類	がれき類	建設系混合廃棄物
全処理委託量	11,089 t	173 t
優良認定処理業者 への処理委託量	11,089 t	t
再生利用業者への 処理委託量	11,089 t	173 t
認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業 者	t	t
(これまでに実施した取組)		
・排出事業者にがれき類等異物の分別を確実にするよう要請。		

		【目標】	
		産業廃棄物の種類	がれき類
②計画	全処理委託量	11,000 t	170 t
	優良認定処理業者への処理委託量	11,000 t	t
	再生利用業者への処理委託量	11,000 t	170 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
<ul style="list-style-type: none"> ・これまで実施している分別をより一層確実に行うよう依頼する。 ・搬入されたがれき類は当社では処分しない旨を営業段階で伝える。 			
※事務処理欄			

処理工程



処理管理体制

